

## はじめにお読みください

本書は、専用 FAX ボックスの同梱品と、重要な注意事項について記載しています。  
専用 FAX ボックスの接続の仕方、操作方法については、本製品を接続するコピーユニットに同梱の取扱説明書（セットアップガイド、FAX 操作ガイド）を参照してください。

お使いのコピーシステムで本製品が使用可能かどうかについては、コピーシステム側の取扱説明書等で確認してください。

### 同梱物の確認

このたびは、エプソン CSFAX1 をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。梱包を開けたら、付属品がすべてそろっていることと、CSFAX1 本体および付属品に損傷がないことを確認してください。

万一、不足や不良がございましたら、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

- 専用 FAX ボックス本体 : 1 台
- 固定金具 : 4 個（本体に取り付け済み）
- ネジ : 8 本（このうち 4 本は取り付け済み）
- USB ケーブル : 1 本
- 電源ケーブル : 1 本
- 電話線ケーブル : 1 本
- はじめにお読みください（本書） : 1 部
- 保証書発行請求書 / 返信用封筒 : 1 部
- 通信確認テストシート : 1 部

### 販売店様へのお願い（保証書発行請求書、返信用封筒について）

本製品につきましては、弊社にてお客様情報を登録させていただいた後、設置日より半年間有効の保証書を発行いたします。つきましては、設置などの作業が終了し、本製品の正常動作を確認されましたら、お手数でも本「保証書発行請求書」の各項目に必要事項をご記入いただき、1 枚目のみを添付の返信用封筒に入れ、弊社まで郵送くださいますようお願いいたします。

なお、本「保証書発行請求書」を返送されない場合や必要事項の記入漏れなどがございましたら、保証書が発行できず、万一の故障の場合でも有償修理となり、各種サービス・サポートが受けられませんので、必ずご返送くださいますようお願いいたします。






### FAX 操作ガイドの「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください

本機を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書およびコピーユニットに添付されております取扱説明書をお読みください。






本書およびコピーユニット添付の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。

## 記号の意味

本書および製品添付の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

	<b>警告</b> この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。
	この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
	この記号は、アース接続して使用することを示しています。

## 安全上のご注意

 <b>警告</b>	
	<b>煙が出たり、変なおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。</b> 感電・火災の原因となります。 すぐに電源スイッチをオフにし、電源ケーブルをコンセントから抜いて、保守契約店（保守契約されている場合）または販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。 お客様による修理は危険ですから絶対しないでください。
	<b>取扱説明書で指示されている以外の分解や改造はしないでください。</b> けがや感電・火災の原因となります。 本製品には、電池が組み込まれています。電池を交換する必要がある場合、販売店またはエプソンの修理相談窓口にご相談ください。
	<b>FAX ボックス、スキャナ、プリンタは、表示されている電源 (AC100V) 以外は使用しないでください。</b> 指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。 FAX ボックス、スキャナの電源は、プリンタの電源とは別のコンセントから取ってください。
	<b>アースを接続しない状態で使用しないでください。</b> 感電・火災の原因となります。 電源ケーブルのアースを必ず次のいずれかに取り付けてください。 <ul style="list-style-type: none"><li>● 電源コンセントのアース端子</li><li>● 銅片などを 650mm 以上地中に埋めた物</li><li>● 接地工事（第 3 種）を行っている接地端子</li></ul> 感電防止のためアースを取り付ける場合は、コンセントに接続していない状態で作業してください。ご使用になる電源コンセントのアースを確認してください。アースが取れない場合や、アースが施されていない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

---

## 製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんので、ご了承ください。  
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。  
このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

---

## 著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

---

## 瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

---

## 電波障害自主規制について **－注意－**

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制競技会（VCCI）の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

---

## 電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

## 専用 FAX ボックスの基本仕様

型名 / 機種名	CSFAX1/EU-75
電源	AC 100V 50/60Hz
消費電力	待機時 12Wh 最大動作時 14W
直流抵抗値	279Ω
対応回線	PSTN (加入電話回線)、PBX (自営構内回線)
通信速度	33600/31200/28800/26400/24000/21600/19200/16800/14400/ 12000/9600/7200/4800/2400 bps
プロトコル	G3、G3ECM、スーパー G3
受信走査線密度	400 × 400dpi、200 × 200dpi、200 × 100dpi、16 × 15.4dot/mm、 8 × 15.4dot/mm、8 × 7.7dot/mm、8 × 3.85dot/mm
送信走査線密度	400 × 400dpi、200 × 200dpi、200 × 100dpi
画像圧縮方式	JBIG、MMR、MR、MH
受信原稿サイズ	A3、B4、A4、B5
送信原稿サイズ	A3、B4、A4
外形寸法	443mm (W) × 230mm (D) × 47mm (H) (取り付け金具装着時)
重量	約 2.5 kg
使用環境	温度： 10 ～ 35℃ / 湿度： 20 ～ 80% (非結露)
保存環境	温度： -20 ～ 60℃ / 湿度： 15 ～ 85% (非結露)

\* EPSON コピーシステムと接続した場合に実現できる機能も含む

# 改訂履歴

Ver.	日付	改訂ページ	改訂内容
00	2003/4/16	ALL	新版